

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成27年4月30日(2015.4.30)

【公開番号】特開2013-215262(P2013-215262A)

【公開日】平成25年10月24日(2013.10.24)

【年通号数】公開・登録公報2013-058

【出願番号】特願2012-86310(P2012-86310)

【国際特許分類】

A 6 1 B 8/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 8/00

【手続補正書】

【提出日】平成27年3月16日(2015.3.16)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

被検体に光を照射する照射部と、

光を照射された被検体から発生する音響波を受信する探触子と、

前記音響波に基づいて被検体内の画像を生成する生成部と、

前記被検体のうち、前記探触子によって走査され、前記探触子により音響波を受信する領域である撮影領域の指定の入力を受け付ける撮影領域指定部と、

前記生成部によって画像が生成され、表示される領域である表示領域の指定の入力を受け付ける表示領域指定部と、

を有し、

前記表示領域指定部は、前記撮影領域に隣接し、前記探触子によって走査されない領域である隣接領域の画像を表示するか否かの選択をさらに受け付ける

ことを特徴とする被検体情報取得装置。

【請求項2】

指定された前記表示領域に対応する画像を表示する表示部をさらに有する

ことを特徴とする請求項1に記載の被検体情報取得装置。

【請求項3】

前記隣接領域の画像を表示するとの選択が入力された場合、前記表示部は、前記撮影領域および前記隣接領域を表示領域として画像を表示する

ことを特徴とする請求項2に記載の被検体情報取得装置。

【請求項4】

前記生成部は、前記表示領域指定部が指定の入力を受け付けた表示領域に基づいて、画像を生成する領域を決定する

ことを特徴とする請求項3に記載の被検体情報取得装置。

【請求項5】

前記生成部は、前記撮影領域および前記隣接領域の画像を生成し、指定された表示領域に基づいて、生成した画像を前記表示部に伝送する

ことを特徴とする請求項3に記載の被検体情報取得装置。

【請求項6】

前記表示部は、前記表示領域において、前記撮影領域と前記隣接領域を区別できるよう

に表示を行う

ことを特徴とする請求項3ないし5のいずれか1項に記載の被検体情報取得装置。

【請求項7】

前記被検体は、被検者の乳房が保持部材により挟持されたものであり、

前記探触子は、前記保持部材を走査して、乳房のうちユーザが前記撮影領域指定部により指定した撮影領域からの音響波を受信するものであり、

前記表示領域指定部は、乳房のうち前記撮影領域に隣接する領域であり、かつ、前記被検者の胸壁により前記探触子が走査できない領域について、画像を表示するか否かの選択を受け付ける

ことを特徴とする請求項1に記載の被検体情報取得装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0012】

本発明は以下の構成を採用する。すなわち、被検体に光を照射する照射部と、光を照射された被検体から発生する音響波を受信する探触子と、前記音響波に基づいて被検体内の画像を生成する生成部と、前記被検体のうち、前記探触子によって走査され、前記探触子により音響波を受信する領域である撮影領域の指定の入力を受け付ける撮影領域指定部と、前記生成部によって画像が生成され、表示される領域である表示領域の指定の入力を受け付ける表示領域指定部と、を有し、前記表示領域指定部は、前記撮影領域に隣接し、前記探触子によって走査されない領域である隣接領域の画像を表示するか否かの選択をさらに受け付けることを特徴とする被検体情報取得装置である。